



年輪を重ね25年

人口の動き (5.10.31現在) ■人口 2,780人(-4) 男 1,396・女 1,384 ■世帯数 773(-2)
 ■10月中のうごき □出生0 □死亡1 □転入2 □転出5

混成バレーボール

ノーニーズが 連覇を阻止

さる十月二十五日から始まった混成バレーボール大会には六チームが参加して山古志中学校体育館で行われました。
 実力伯仲で、試合の方もつれ最終セットへ突入し大接戦。非常に盛り上がった大会となりました。そして、十一月五日に最終戦が行われ、見事ノーニーズが栄冠を勝ちとり、タネスハラチームの三連覇を阻止しました。
 〔大会結果〕



優勝 ノーニーズ(虫巻) 二位 ヤクバ 三位 PHP(竹沢)

優勝のノーニーズのみなさん

名勝地 にと

桜五〇〇本を植樹

オープン以来、村内外の皆さんからご利用いただいて、お客様の絶えることのない。あまやち会館と釣池の周辺に、先月桜の苗木五〇〇本を植えました。
 この桜は財団法人日本さくら会の「宝くじ桜」の配布を受けたもので、品種は紅山桜です。植栽には種芋原地区協議会役員や地元の方から一日奉仕作業をしていただきました。また、植樹記念碑も池の脇に設置しました。



数年後には一面に桜が...

ちなみに、二、三年後には同周辺は桜の咲きほころび、新名所が誕生することでしょう。ご期待ください。

普及所から 農改コーナー

「雪化粧」を 作りませんか

産業まつりで一瞥になった方もいられるでしょうが、「雪化粧」は、その名のとおり白いかぼちゃです。
 今年は、竹沢集落で五〇〇本が試作されました。

〈特徴〉

- ◎味はほくほく、おいしい
- ◎果皮が灰白色、目立つ
- ◎果肉は淡い黄色、ゆでると黄色が鮮やか
- ◎日もちがとも良い、貯蔵して出荷

このように外見ですぐ見わけが つきます。そこで...

差別化商品として

産地のイメージアップにつなげます。

なお、試作の結果をみての栽培のポイント、草勢が強いので親ヅルを五枚位で摘芯して、子ヅルに着果させると良いでしょう。

この「雪化粧」の自然の色と甘さを皮でそっと包んだ「雪化粧まんじゅう」をつくってみましょう。
 材料(二〇個分)



...できあがり。

- (あんこ) かぼちゃ 1/2個 塩 少々
- さとう 70g
- 小麦粉 100g 砂糖 50g
- 重曹 5g 水 60g

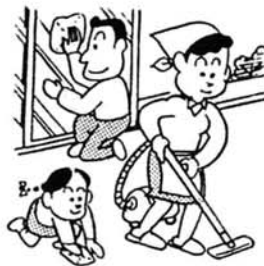
つくりかた

- ①「雪化粧」の皮をむき、小口大に切りゆでる。
- ②①の湯をこぼし弱火で塩・砂糖をし、よくつぶす。10分ほどねって、あんのできあがり。
- ③小麦粉・砂糖・重曹をまぜ、2回ふるって水をたす。ひとまとまりになるまでよくこねる(皮のできあがり)。
- ④あんを皮を四等分し、皮であんを包む。
- ⑤包み目を下にして、きょう木(クッキングペーパー)をひく。
- ⑥きりふきをかけ、10~15分蒸し器で蒸す。

短歌

長岡農業高等学校
山古志分校

十五歳はまだ見て自分の夢
 泣きたいくらい夢を見て
 一年 中山美奈子
 目の前の黒板の上に啄木あり
 やさしいひとみで僕を見つめる
 一年 田中 幹人
 鈴鹿にて景色も美しいホテルもよ
 しおまけにそこはメルヘンの町
 二年 渡辺 大介
 夕食のテーブルマナー緊張で
 味もわからず終ってしまった
 二年 小川 麻美
 三年間あつという間に終りを告げ
 る想いを胸に階段のぼる
 三年 猪俣 健太
 初雪が空からキラリ降りてくる
 天使の羽根も降りてくるんだ
 三年 五十嵐 瞳
 この頃の秋は少したるんでる
 就職決まれば遅刻多し
 三年 永井 弘子



産業まつり 開催以来最高のにぎわい

味覚の秋を満喫!!

十一月三日、毎年恒例の産業まつりが役場前で行われ、今年も天候に恵まれ、昨年を上回る六、〇〇人が集まり、最高のにぎわいを見せてくれました。

農作物は、あいにくの冷夏で不作の年でしたが、そんな暗い雰囲気吹き飛ばすかごとく、まつりは一段と盛りあがったようです。中でも、品評会出品物には朝から長い行列ができ、即売開始前から目あての品物の前にじっと立ち

だかつて、秋の味覚を楽しみにしていたとぞうかがわせていました。一方、同時開催の村民文化展には、小・中学生の絵などの作品と一般の書道、油絵、写真などの力作が展示され、訪れた人々は、これらの作品をいずれも感心して見入っていました。

また、今年で三回目となった「縄ない世界選手権大会」には十二チームが出場し、周りからの熱い視線を一手に浴びながら、手さばきを披露しながら競い合っていました。



オープニングの闘牛太鼓でまつりを盛り上げます



不作の年これだけそろえば...



子供たちに好評のウッドハウス



さあ！食べてください、一味がいます



気はせくが手が動かず

この視線は何を...

農産物品評会 金賞受賞者

(敬称略)

- 〔穀類〕 榑沢忠春Ⅱ玄米 増田久作Ⅱ小豆 松井甚四郎Ⅱ大豆 小池五郎Ⅱ大豆
- 〔いも類〕 畔上強Ⅱ山いも 山口博Ⅱじゃがいも 斉藤龍司Ⅱさつまいも

- 〔葉菜類〕 小池五郎Ⅱ里いも
- 〔根菜類〕 長島世津子Ⅱ白菜 坂牧一枝Ⅱキャベツ 小幡勝Ⅱセロリ
- 〔果実類〕 坂牧信夫Ⅱ大根 坂牧吉太郎Ⅱ大根 斉藤龍司Ⅱレンコン
- 〔その他〕 高野一男Ⅱぎんなん
- 長島庚午Ⅱ根わさび 浅染伊吉Ⅱゆり 今井正義Ⅱこんにやく 高野耕作Ⅱこんにやく

村政功労者を表彰



十一月三日(文化の日)役場で村政功労者の表彰式が行われました。

この表彰は、村のほう賞条例に基づき、今年も地方自治の発展や地域の防火活動などの各分野で活躍された、次の九人の方々が表彰されました。

これからはますますのご活躍を期待いたします。

表彰者を代表して五十嵐秀夫さんは「それぞれ分野は違いますが、地域社会の発展のため微力を注いできました。こうして、本日表彰を受けたことを励みに、今後も各分野で努力します」と謝辞を述べ

(敬称略)

〔山古志村村議会議員として二十年以上在職し、村政の発展に尽くされた方〕

五十嵐秀夫 (虫 亀)

〔山古志村村議会議員として二十年以上在職し、村政の発展に尽くされた方〕

小川惣右衛門 (種芋原)

〔山古志村農業委員会委員として十五年以上在職し、村政の発展に尽くされた方〕

松崎 均 (小松倉)

〔山古志村商工会役員として二十年以上在職し、産業の振興に尽

福祉の向上にと 剰余金を寄附

虫亀鱗友クラブ

十一月十六日、虫亀鱗友クラブ



代表の酒井俊幸(中央)・平沢弘志さん(右)

くされた方
上田 茂 (木 籠)
松井 靖博 (木 籠)
〔消防団員として二十年以上在職し、消防防火活動に尽くされた方〕

長谷川 實 (種芋原)
川上 重昭 (大久保)
榑沢三治郎 (種芋原)
〔山古志村職員として二十五年以上在職し、村行政の発展に尽くされた方〕
若槻 敬 (虫 亀)

佐藤誠一さん

統計功績で表彰

の代表一人が村長室を訪れ「福祉の向上に役立ててください」と、同クラブの剰余金一〇万円余りを寄附いただきました。

種芋原区が国民年金保険料の収納が極めて高率であるとして社会保険庁長官から表彰されました。

この表彰の伝達が十一月二十二日役場で行われ、箱田長岡社会保険事務所長から種芋原区長に贈られました。ちなみに、本村では一昨年の虫亀区につき二度目の表彰となります。



第十六回新潟県統計大会が十一月十九日に新潟市で開かれ、統計功労者として、現教育長の佐藤誠一さんが県統計協会総裁表彰を受けました。

佐藤さんは、昭和三十一年の商業統計調査以来、各種統計調査の調査員や指導員を努め、これらを含め二十五年にわたり統計事務に従事。その功績により表彰されたものです。



種芋原区

納付成績優秀で表彰

種芋原区が国民年金保険料の収納が極めて高率であるとして社会保険庁長官から表彰されました。

この表彰の伝達が十一月二十二日役場で行われ、箱田長岡社会保険事務所長から種芋原区長に贈られました。ちなみに、本村では一昨年の虫亀区につき二度目の表彰となります。



特集 生涯学習に関する意識調査から

教育委員会では、村民のみさんの生涯学習についての意識や実態、要望を把握し、今後の生涯学習の推進施策の資料とすることを目的に「村民の生涯学習に関する意識調査」を実施しました。

調査期間は平成五年三月十五日から三月三十日の間で村在住の二十歳から六十九歳までの男女八百人を無作為に抽出し、郵送方法で行ないました。回収率は五十六・九％でありました。

その結果がまとまりましたので、その一部を、紹介します。

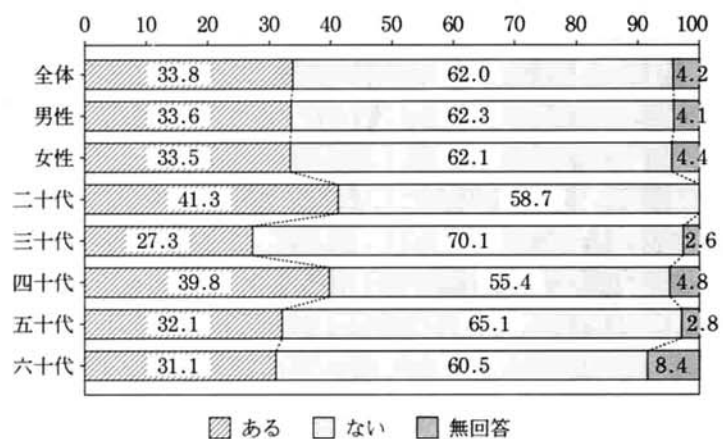
学習活動の様子

◎三割の人が学習

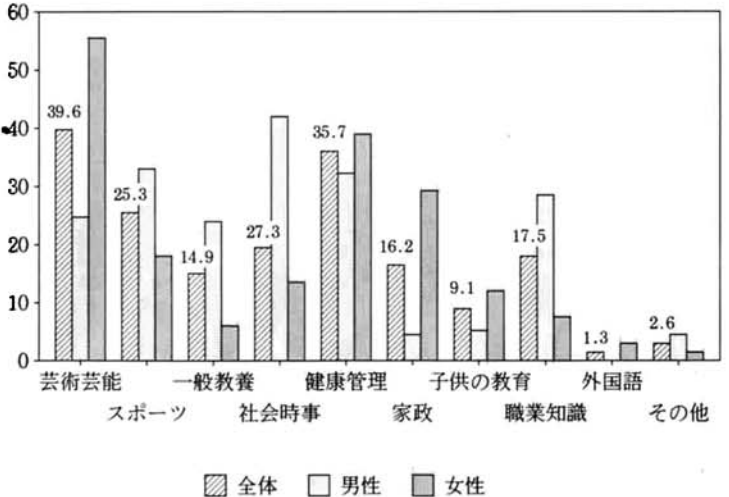
この一年間でなんらかの学習をしたことのある人は、全体で33・3％でした。また、男女別では男性33・6％、女性33・5％でした。年代別では20代が41・3％と一番多く、30代が27・3％と一番少ない状況でした。(図一)

◎全体では芸術・芸術・趣味が中心学習した内容については、図二のように男女の違いが見られ、男性では、「社会時事問題」が一位で以下「健康管理・スポーツ」、「職業上の知識」、女性では、「芸能・芸術・趣味」が一位で以下「健康管理」

この1年間の学習活動 (%) 図1



この1年間の学習内容 (%) 図2



今後希望する学習内容

◎男性も女性も一位は健康管理

男女とも「健康管理」に関するものが一位ですが、二位以下は男性が「スポーツ」、「社会時事問題」、「職業上の知識技能」、女性は「芸能趣味」、「家政」、「スポーツ」と続き、二位は男女の違いが見られます。(図四)

また、「健康管理」に注目し、これを年代別に見てみると、20代は六位、30代は三位、40代は二位、50代・60代は一位と年代別の特徴を見ることが出来ます。

生涯学習への意欲

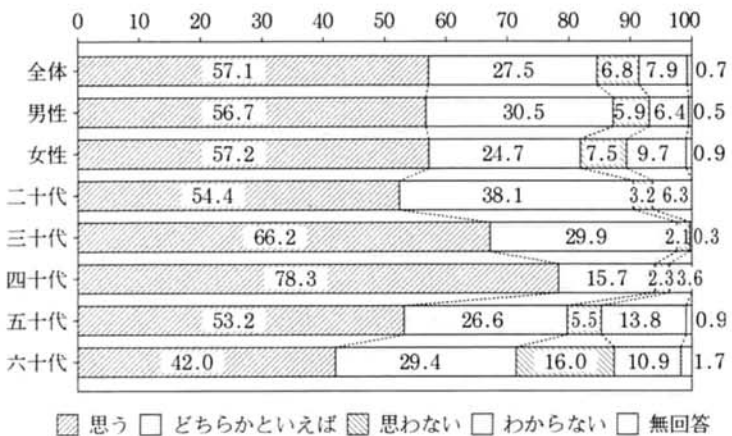
◎七割近い人が生涯学習というこ

とばを知っている。全体では67・3％の人が知って

いると答えています。男女別では、男性が74・6％、女性が59・9％と男性の方が「生涯学習」ということばを知っている人が多いようです。

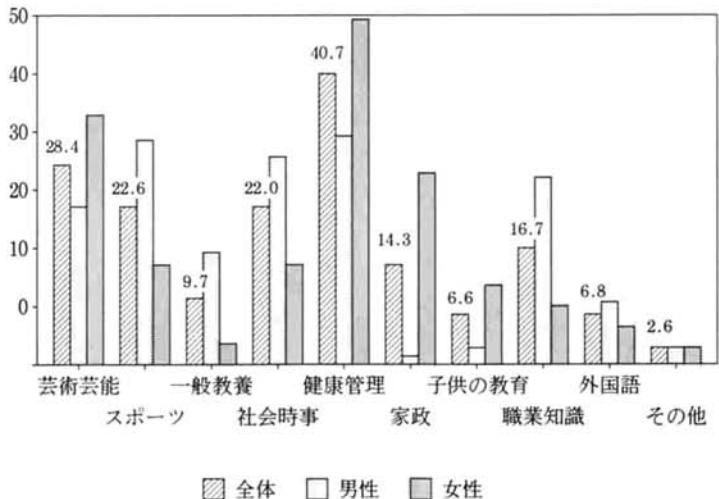
◎大半の人が学習やスポーツ文化に親しみたいと思っている。「あなたは生涯を通じて、いつでも仕事や日常生活に必要なことを学んだり、スポーツや芸術文化に親しみたいと思いませんか。」という間に「思う」「どちらかといえば思う」と答えた人の合計が約85％となっています。年代別に見ると「思う」は40代が一番多い。

生涯学習の意欲 (%) 図3



あなたもやってみませんか... ダンスクラブ練習風景

今後希望する学習内容 (%) 図4



銀婚式講座で生きがいを学ぶ

第六回目となった村教育委員会主催の銀婚式講座は去る十月二十一日に開催して以来、四回にわたって講座が開かれてきました。十一月二十三日には閉講と合わせ、式典後パーティーが行われました。

今年度、結婚二十五を迎えるカップルは十六組ですが十二組のご夫婦が受講されていました。酒井村長の式辞後、受講者にそれぞれ記念品の贈呈が行われ、つ

づいて来賓の樺沢村議会議長や講師を勤めていただいた中越教育事務所の熊倉さんなどから激励やお祝いの言葉が贈られました。

これを受けて受講者を代表して小川藤雄さんは「私達夫婦はこれから、この講座で学んだ事を実行し、共通の趣味を追求するともに、楽しく充実した人生をめざします。また、仕事には信頼・誠実をモットーにきびしく臨みます。



気軽な旅・新聞社の素顔・村の歴史などの講演が

心にゆとりを持ち、やすらぎの場、家庭を大切に互いにいたわり仲良く健康で金婚を目指し頑張りたい」と誓いの言葉を述べていました。

アトラクションは昨年につづき栃尾ソルステンの八人による弦楽演奏や歌などが披露され、心を新たに聴き入っていました。

今年度、銀婚を迎えられた方々は次のとおりです。おめでとうございます。

- 佐藤治男・ヨシさん 樺沢一義・ミヨ子さん 小川藤雄・トメさん
- 長谷川晴夫・フミさん 田中政祐・ミヨ子さん 田中良宗・栄子さん
- 佐藤幸男・政代さん 星野六二・ミヨ子さん 星野健太郎・靖代さん
- 高野信義・ヤス子さん 関春男・正子さん 小川春雄・チズ子さん
- 高野亀次郎・初美さん 小池清・サダ子さん 関金作・ミチ子さん
- 上田清作・ハルエさん



わが家の スター

莉穂ちゃん ★★★★★
平成3年9月20日生まれ 小川義弘・由美さん(長女)
——種芋原——

こんにちは、莉穂です。海のおじいちゃんの家
遊びに行くのが大好きです。初めて海を見た時大
きな波を見て泣いたけど、もうだいじょうぶ。魚釣
りにもつれて行ってもらいました。小さな魚だっ
たけど、莉穂にも釣れました。



スター

設問に悩まされても 心はさわやか ウォークラリー

さる十一月七日、種芋原地内
で「さわやかウォークラリー」が
行われ七人が参加していました。
このウォークラリーは、今年で
二回目となります。コースの設定
やチェックポイントの問題等はい
ずれも、種芋原地区の保健推進員
の皆さんが担当しました。

参加者は種芋原小学校に集合し、
受付で簡略化したコマ地図を受取
これをたよりに五・五kmを歩き、
ゴールのあまやち会館を目指しま
す。道中には八ヶ所のチェックポ
イントが設けられ「愛宕庵の階段
数?、お寺の名称?、ここまでイ
チョウの木は何本?」などと、ユ
ニークな問題を解きながら進みます。
「スムーズに來られましたが」
の途中での問いかけには「コース
を間違えチェックポイントを通ら
なかった」「戻って階段を数え直
した」などと、笑みを浮かべなが
ら答えゴールを目指していました。
それぞれのグループには未公開
の所要時間が設定され、そのタイ
ム差で順位が決まるほか、ファミ
リ賞やポイント賞などが用意さ
れていました。また、ゴールのあ
まやち会館にはとん汁が用意され、

健康コラム

先日社会福祉協議会が主催となっ
て在宅介護者のつどいが行われ九
人の参加があった。現在、村には
一八人の在宅ねたき者がいます。
介護を始めて数ヶ月の人から七年

おにぎりを食べたり、風呂につか
たりして疲れをいやしていました。
ちなみに上位入賞は次のとおり
です。

一位 れ・さ・け・ふ・みチーム
二位 美女チーム
三位 中下チーム



ええ、何本だったか、第7チェックポイントで

在宅介護者の声

今月の担当は
小川保健婦です。

という長期の人、また三〇代の嫁
という立場から七〇代の妻という
立場までそれぞれ期間も立場も違
いますが、かかえる問題や悩みは
共通のものがありました。

入浴介護、排泄の世話、床ずれ
の予防と手当て、そして介護者の
心身のリフレッシュなど、それ
も誰一人イヤイヤ介護している人
はなく、自分にあたわった仕事と
思い、家族の協力、親戚の理解が
あるからこそ頑張れるそうです。
中でも印象に残った言葉を挙げ
てみます。自分一人で悩み苦し
みを背負わず、家族で分けあうよ
うにしている。親の姿、年寄りの姿
を見て育つ子供たちにもいい勉強
になるだろう。ヘルパーさんには
本当に感謝している。おばあさん
が毎週楽しみにしている。そして
夫の介護七年めの人、自分も動
くのがやっとだし、何にもしゃべ
らないじいちゃんだけど、不思議
とつれあいを見ていても飽きない
もんだよ。という発言に参加者全
員から溜息が出ました。

初めてのつどいでもあったので
愚痴の一つや二つ出るかと思っ
ていたけれど、みんな気持ちをま
く切り替えて前向きに介護してい
ることに、改めて感心しました。
国や県も在宅ケアを推進してい
ます。村でもそうした対策を検討
していかなければなりません。

工業に関する 統計調査実施

——ご協力を——

毎年実施している、工業に関す
る統計調査。今年も十二月三十一
日現在で実施します。内容は「工
業統計調査」、「新潟県地場中小
工業統計調査」などです。
これらの調査の対象となる事業
所には、今月上旬から調査員が
伺いますので、ご協力をお願いし
ます。調査員は、草間綾子さん
(種芋原)です。

リーダー研修で韓国へ 田中重美くん

八月に県教育委員会主催のジュ
ニアリーダー研修「海のつどい」
に参加し、洋上及び韓国各地を訪
問して社会見学や交流会など体験
された田中重美くん(虫亀、重雄
さん方)からご寄稿していただき
ましたので紹介します。

海のつどい 参加して

山古志中学校二年 田中重美

八月は、この海のつどいに参加
して、次の二つのことを学びまし
た。

一つは、友達の作り方です。ほ
くが、このつどいに参加するとき
ただ二つ気にかかっていたことが
ありました。それがこの友達のこと
でした。

船に乗りこみ、しばらくするま
ではとても元気なふりをして、ほか
のことを考える余裕などありま
せんでした。その時です。「ちゅー
す、よろしくな」「どうやって
声をかけてくれたやつがいました。
これでほくはぶんきりがつき、そ



上陸前の船内で左はしが田中くん

れまでのきんちようもほぐれ、気
持ちよく出港することができまし
た。この時「友達とは待っていて
はだめなんだ、自分から積極的
に声をかけなければいけないんだ」
そう感じました。

そして「今度はほくが、ほかの
みんなと同じことを教えてやろう
がんばって友達をつくるぞ、」と
決心しました。そして最後の日ま
で、とても、とてもたくさんの方
友をつくらせて、その友人のおか
げで楽しい七日間を過ごすことが
できたのです。やっぱり、友達は
いらなあ、と心へんてんてんした。
二つ目は勉強をすること、大

切さです。韓国、最後の日、向
うの人たちとの交流がありました。
正直をいうと、ほくはとても不安
でした。友達をつくるつもりでも
なにしろ言葉が通じません。どう
すれば良いのだろうか考えている
うちに、ふと思いつきました。
「そうだ、英語があるじゃないか
」と、なんとなく身ぶり、手ぶ
りしてしゃべってみるとけつこう通
じるのです。「よし、この調子で
友達をつくらうぞ」と、がん
ばって四人と親しくなることがで
きました。

このように英語はとても大切な
ものです。英語だけでなく、社会
や国語の勉強もとてもよくに立ち
ました。このつどいから、勉
強の大切さを知ることができまし
た。

最後に「ほくは、この十三歳の
夏の思い出は、生がいつも大切
なものになるだろう」と思いま
した。そして、また、機会があつた
ら参加したいと思っています。

県錦鯉品評会 山古志・優勝28点

十月三十・三十一日に新潟県錦
鯉品評会が小千谷市「錦鯉の里」
で開かれ、県内三五十町村から、
自慢の錦鯉一、二〇〇点余りが勢

ぞろい。色彩や体形などで競い合
い、農林水産大臣賞に宮賞養鯉場
(川口町)の紅白(体長七三cm)
が選ばれました。

村内からは、昨年とほぼ同数の
一・二点が出品され、その半数が
入賞しました。

入賞者(優勝)は次のとおりで
す。(敬称略)

▼優勝一席
山古志漁協Ⅱ白写り・ドイツ五
色二点、関幸作Ⅱ白写り二点、
松田松夫Ⅱドイツジャク・大
正三色、橋養鯉場Ⅱ白写り、長
島弘Ⅱ昭和三色、田中忠雄Ⅱ変
りもの、山松養鯉場Ⅱ白写り、
五十嵐幸作Ⅱドイツ五色、

▼優勝二席
山古志漁協Ⅱ変りもの・紅白、
関幸作Ⅱ白写り、星野重行Ⅱ秋
水、五十嵐敏勝Ⅱ銀鱗昭和、弥
源治養鯉場Ⅱ昭和三色二点、星



一級品が勢ぞろい

野要Ⅱ昭和三色、藤井元Ⅱ
昭和三色、斉藤勝Ⅱ大正三色、
森養鯉場Ⅱ五色三色、

▼優勝三席
山古志漁協Ⅱ秋水・衣、坂牧雅
良Ⅱ変りもの、五十嵐千Ⅱ大
正三色、田中良宗Ⅱ変りもの、

錦鯉品評会観覧

バスツアーのご案内

今年も漁協青年部は「全日本錦
鯉品評会観覧」のバスツアーを計
画しています。
希望者は早めに漁協に申し込み
ください。

▼期日
平成六年一月二十三日(日)日帰り

▼場所
東京平和島・流通センター

▼参加者
一人・一万円(昼食付)

▼日程
片道利用も往復分の費用です。
(代金前納)

▼日程
役場発(午前七時)
会場発(午後三時三十分)
役場着(午後八時)

▼申し込み先
十二月二十日までに漁協へ
(☎五九一〇四四)

※ただし、申し込みが三〇人未満
の場合は中止する事があります。

お知らせ

除雪に

ご協力をお願いします

除雪作業がスムーズに進められるように次の点にご協力ください。
 村道は、集落内の重要路線及び公共施設に通ずる路線を主に、降雪・積雪状況を検討しながら行う計画です。
 ●冬期間は集落内の国・県・村道はすべて「駐車禁止」となります。絶対に駐車しないようお願いいたします。



11月24日の初雪で除雪車も出動

●道路沿いの越冬池・イケス等の所には赤色等の布で表示し、事故の防止にご協力ください。
 ●除雪作業中の機械は危険ですので、人・車とも指示があるまで絶対に近づかないでください。

学校用務員の募集

- 竹沢小学校の用務員(臨時職員)を募集します。
- ◎採用人数——一人
- ◎応募資格——年齢は満五十五歳以下
- ◎勤務時間——土・日曜日、祝祭日を除く。一日七時間
- ◎賃金——時給七六〇円
- ◎申し込み——履歴書を添えて役場総務課に申し込んでください。
- ◎申込期限——十二月十五日(金)五九一三三〇〇

保育所入所申込

来年四月から保育所に入所を希望される児童の申し込みを受付けます。
 ◎対象児童は、家庭で保育する両親や祖父母等が、就労・病気などにより保育できず、入所を希望する人です。
 ◎受付期間 十二月一日～二十日
 ◎申し込み先 役場住民課
 ◎出張受付 種芋原保育所 十三日(月) 虫亀保育所 十四日(火) 竹沢保育所 十五日(水)
 各保育所とも午前九時～十一時
 ※申し込みには、印鑑と保険証を持参してください。

税のプログラム



付加価値税

我が国の消費税は、平成元年四月に誕生してから今年で満四歳を迎えますが、平成三年一月にはカナダで弟(妹)分として、財・サーピス税が誕生しました。フランスやドイツの付加価値税はもう二十歳を過ぎ、イギリスでも成人式を迎えていますので、日本の消費税やカナダの財・サーピス税はまだまだ子供です。

献血にご協力ありがとうございました

10月に行われた献血で、長岡農高山古志分校の生徒をはじめ次の皆さんからご協力いただきました。(敬称略)

種芋原	樺沢 恵子 小川 弘 小川 藤雄 長谷川美恵子 佐々木道夫 佐藤 明子	今井 雅廣 草間 綾子 樺沢 勝彦 佐藤 敏彦 小川 博之 川上 清吉
虫亀	松田 淳	若槻 敬
南平	青木美枝子 齊藤 和子	畔上 多作
竹沢	佐藤 誠一 齊藤真智子 星野 信子(竹) 星野 信子(虫) 高野 千恵子 星野 茂夫 高野 勝治	小池 一雄 青木 正子 長島 栄一 関 幸雄 星野 順子 星野 伸次
東竹沢	松井 愛子	関 正史
村外	渡辺 真人 星 裕二 正田 匡史 丸田佳代子 猪俣 健太 坂牧 玲子 小川美佐子 友野 京子	智之 幸一郎 清水 守樹 米山 哲也 武士 敏郎 菊 小林 川上 敏郎

リフト料金の改正

今シーズンからリフト料金が一部ひき上げられ、次のようになりました。

区分	大人	子供(小学生以下)
1回券	200円	150円
12回券	2,000円	1,500円
半日券	2,500円	2,000円
1日券	3,000円	2,500円
シーズン券	18,000円	13,000円
ナイター券	1,500円	1,000円

スキー場開き 12月11日

所得税中心のアメリカでも、レーガン前大統領の時代に付加価値税の検討が行われましたし、現在でも付加価値税がたびたび議論されています。消費税や付加価値税は今や世界の流れとなっており、さしずめ、「友達の輪」ならぬ「消費税の輪」と言ったところですね。